

				科目コード*	434
科目名	輸血移植検査学実習 (Practice in Blood Transfusion and Transplantation Medicine)			開講学科	臨床検査学科
選択区分	必修	単位数(時間)	1単位(45時間)	履修時期	3年次後期
担当教員	山田 武司、山岡 源治、佐川 輝高、土居 靖和*			科目区分	専門科目
授業概要	血液型検査法、不規則抗体検査法の技術、検査室における輸血検査の実際を教授する。				
授業目標	臨床的にも社会的にも重要な検査である輸血・移植検査を行うための実技を習得する。 1) ABO式血液型判定法が確実に実施できる。 2) Rh式血液型判定法が確実に実施できる。 3) 不規則抗体スクリーニング法が確実に実施できる。 4) 交差適合試験法が確実に実施できる。 5) 適合血が正しく確実に選定できる。				

授業内容

回	項目	内 容	担当者	
1～2	ガイダンス及び基本操作について	血球洗浄操作と血球浮遊液の調整	佐川輝高 山岡源治 山田武司	
3～4	血液型(凝集法)(1)	ABO血液型検査(ガラス板法、試験管法定性法)		
5～6	血液型(凝集法)(2)	Rh血液型判定法(D陰性確認試験を含む)		
7～8	血液型(凝集法)(3)	抗A/抗B血清の力価測定		
9～10	血液型(凝集法)(4)	ABO血液型検査(試験管定量法)		
11～12	糖転移酵素	ABO転移酵素活性の測定		
13～14	分泌型、非分泌型試験	唾液を用いた血液型判定		
15～16	赤血球抗体解離試験	IgG感作赤血球抗体の作成と抗体解離試験		
17～18	交差適合試験	生食-ブロメリン法、アルブミン-間接グロブリン法等		
19～20	不規則抗体	不規則抗体同定演習		
21～23	実技試験	検査室における輸血検査の実際(試験管法によるABO・Rh血液型試験等)		土居靖和 山田武司 山岡源治 佐川輝高
成績評価方法		レポート、定期筆記試験により評価する。		
教科書		輸血・移植検査学実習書		
参考図書等		大谷文雄他編「移植・輸血検査学」2012年(講談社サイエンティフィク)及びプリントを配布		
備 考		実習項目の変更および順番が変更になることがある。		